

第

3

次

佐沼地区地域づくり計画

～ 笑顔で 未来へはばたく佐沼 ～



令和 6 年 3 月

佐沼地区地域づくり計画策定委員会

佐沼地区コミュニティ推進協議会

「第3次佐沼地区地域づくり計画」策定に寄せて



“笑顔で 未来へはばたく佐沼”をスローガンに掲げ

佐沼地区地域づくり計画策定委員会
(佐沼地区コミュニティ推進協議会会長)

委員長 岩 渕 浩

近年、登米市を取り巻く社会経済環境は、少子高齢化や人口の減少などが急速に進展し、地域社会が著しく変化してきております。こうした変化に対応するため、佐沼地区コミュニティでは、第1次佐沼地区地域づくり計画を平成26年度から30年度までの5年間、第2次佐沼地区地域づくり計画を令和元年度から5年度までの5年間、それぞれを計画期間として、「住民一人ひとりの参画と、地域資源や特性を生かし、住みよい豊かな地域を目指す。」ことを未来像として定め、その実現に向けた解決の方向性を行動計画にまとめ上げ、地区の皆様方のご理解、ご協力いただきながら各種事業を推進してきました。

今般、佐沼地区コミュニティの更なる持続的な発展を期すため、令和6年度から10年度の5年間を計画期間とする「第3次佐沼地区地域づくり計画」を策定いたしました。第3次計画の策定に当たっては、策定委員会において、第2次計画に掲げた「具体的な取り組み」、「実施事業」について、あらためて、その「評価」と「検証」を行い、様々な課題を整理しながら行動計画の構築に鋭意努めたところであります。

また、第3次計画の策定に際し、アンケート調査にご協力をいただいた地区の皆様方に感謝を申し上げますとともに、ご指導いただきました登米市まちづくり推進部市民協働課の皆様をはじめ、構想の精査、編成作業にご尽力いただいた策定委員会の皆様方に対し、衷心より感謝を申し上げます。

結びに、令和6年度から、第3次計画の実行段階に入りますが、これまでの未来像を堅持するとともに、“笑顔で 未来へはばたく佐沼”をスローガンに掲げ、その目的達成のために各種事業を展開してまいりますので、地域づくり事業実行委員会をはじめ地区の皆様方、関係各位の更なるご指導とご協力をお願い申し上げます。

目 次

1	計画策定の背景と目的	(1)
2	計画の期間	
3	計画策定の基本的な考え方	
4	計画策定の取り組み	
	(1) 組織の名称及び区域	
	(2) 推進体制	(2)
5	地区の概況	(3)
	(1) 位置と地勢	
	(2) 沿 革	
	(3) 人口と世帯等	(4)
6	アンケート調査	(5)
	(1) 調査対象者	
	(2) 依頼方法	
	(3) 実施期間	
	(4) 回収率	
	(5) 調査結果	(6)
7	コミュニティの未来像・スローガン	(10)
8	取り組みの基本分野等	
9	具体的な取り組み	(11)
	(1) 第3次佐沼地区地域づくり計画〔行動計画〕一覧表(資料1)	(12)
10	今後の展開	(11)
●	資 料 編	(13)

1 計画策定の背景と目的

近年、全国的な少子高齢化の急激な進行や人口減少などの社会情勢の変化を反映して、身近な地域社会である佐沼地区においても、高齢者世帯の増加、防犯、防災、福祉、環境など、その取り巻く環境が年々好ましくない状況となり、様々な課題が生じていることは紛れもない事実です。

こうした変化に対応するため、佐沼地区コミュニティでは、第2次佐沼地区（以下「第2次計画」という。）地域づくり計画を策定し、令和元年度から5年度までを計画期間として、「住民一人ひとりの参画と、地域資源や特性を生かし、住みよい豊かな地域を目指す。」ことを未来像とし、その実現に向けた解決の方向性を行動計画にまとめ上げ、地区の皆様方のご理解、ご協力いただきながら各種事業を推進してきました。

今般、第2次計画から5年が経過することから、更なる持続的な発展を期すため、アンケート調査を実施するなどして新たな住民ニーズの把握に努め、令和6年度から10年度の5年間を計画期間とする「第3次佐沼地区地域づくり計画」を策定するものです。

2 計画の期間

第3次佐沼地区地域づくり計画の期間は、令和6年度より令和10年度までの5年間とし、短期・中期・長期と目標を見据えて、住み良い豊かな地域づくりの実現に向けて具体的な取り組みを行っていきます。

◆計画の期間 令和6年4月 ～ 令和11年3月

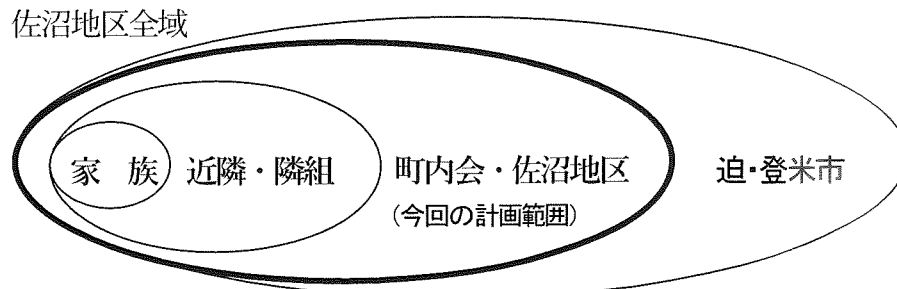
3 計画策定の基本的な考え方

豊かな地域づくりを推進するため、地域課題を再確認し、その解決策を行動計画とするものです。

4 計画策定の取り組み

(1) 組織の名称及び区域

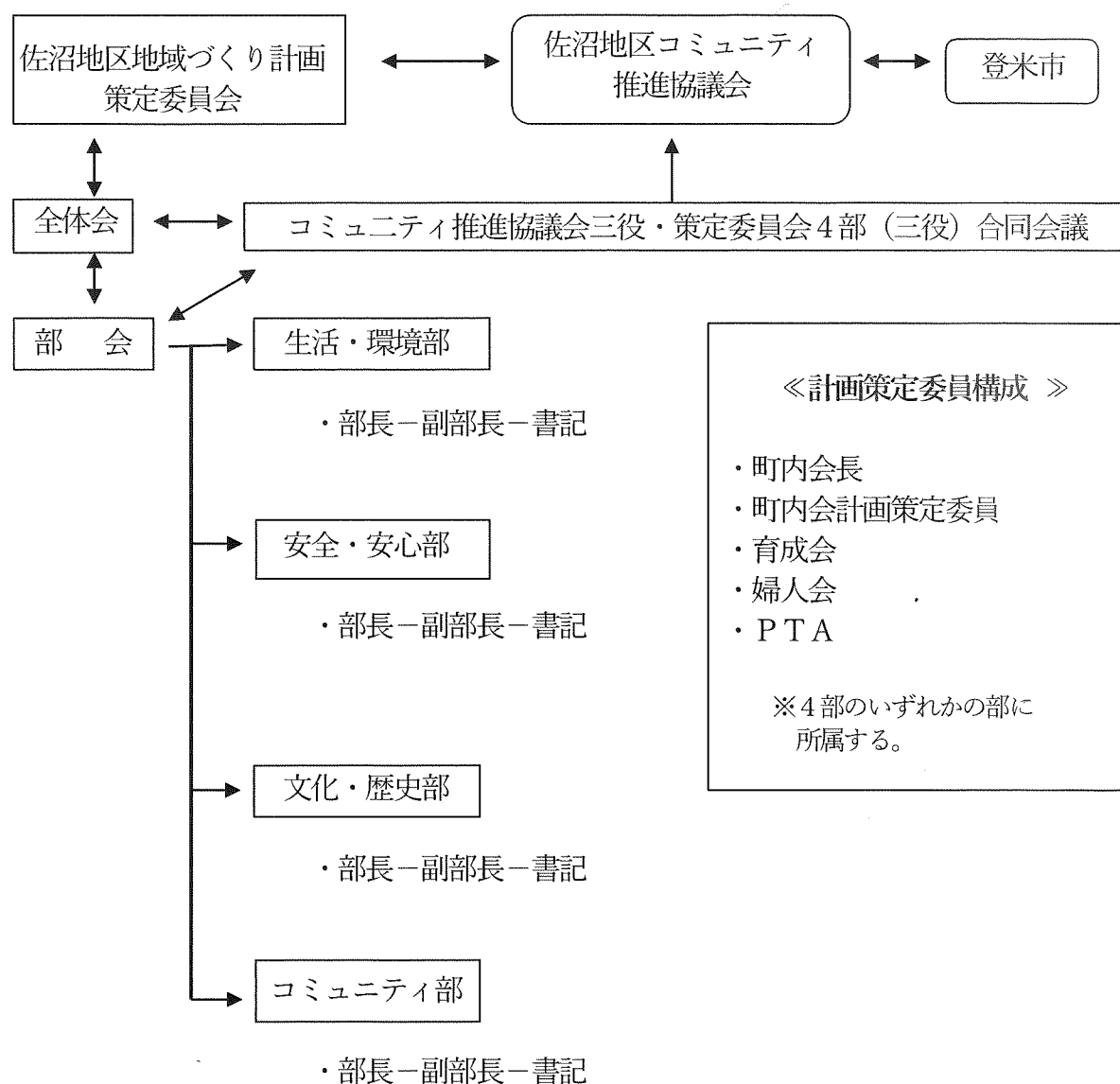
- ・名称 : 佐沼地区コミュニティ推進協議会
- ・区域 : 佐沼地区全域



[取り組み範囲イメージ図]

(2) 推進体制：佐沼地区地域づくり計画策定委員会組織図

(佐沼地区地域づくり事業実行委員会)



【分担・内容】

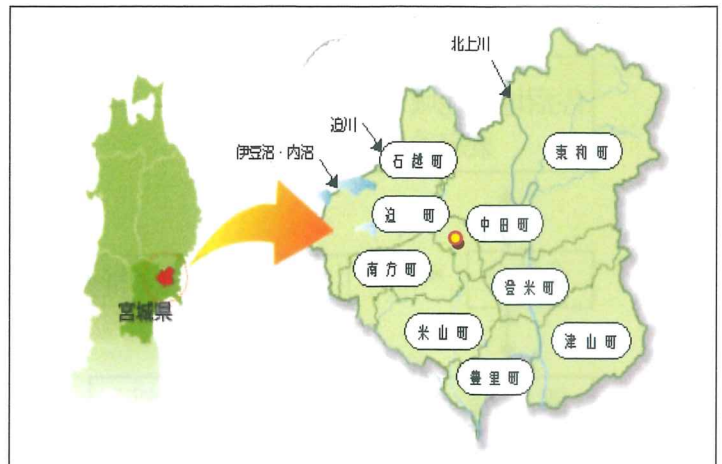
- 全 体 会 = 会議・課題検討
- 4部・合同会議 = 運営・調整等
- 生活・環境部 = 地域づくり計画の基本分野の中、「生活・環境」事業に関すること。
- 安全・安心部 = 地域づくり計画の基本分野の中、「安全・安心」事業に関すること。
- 文化・歴史部 = 地域づくり計画の基本分野の中、「文化・歴史」事業に関すること。
- コミュニティ部 = 地域づくり計画の基本分野の中、「コミュニティ」事業に関すること。
- 各部共通 = 地域づくり計画の策定に関すること。

5 地区の概況

(1) 位置と地勢

佐沼地区は、登米市迫町の東部に位置し、登米市の行政、商工業の中心地として賑わいのある地域です。

地勢は、北西部がなだらかな丘陵となっているほか、全体として起伏が少なく、ほぼ平坦な地形となっています。



河川は、迫川が本地区のほぼ中央を北西から南東に貫流し、登米市東側を北から南に流れる北上川から分流する旧北上川に合流しており、農業用水の水源になっています。

また、迫川は、市街地を東西に二分していますが、上流から鹿ヶ城大橋、錦橋、佐沼大橋の三つの橋梁が両地区を結び、円滑な交通環境を確保しています。

(2) 沿革

明治22年(1889年)町村制施行に伴い、北方村のうち佐沼城下町であった本郷(郷の内、最初に開け地域発展の基礎となった地域をいう。)が分離して佐沼町が誕生し、残りの地域は、新製の北方村となりました。その後、明治37年に宝江村より大網が編入され、大正2年には佐沼町大網の一部と南方村の南元丁や飯島などが交換されました。

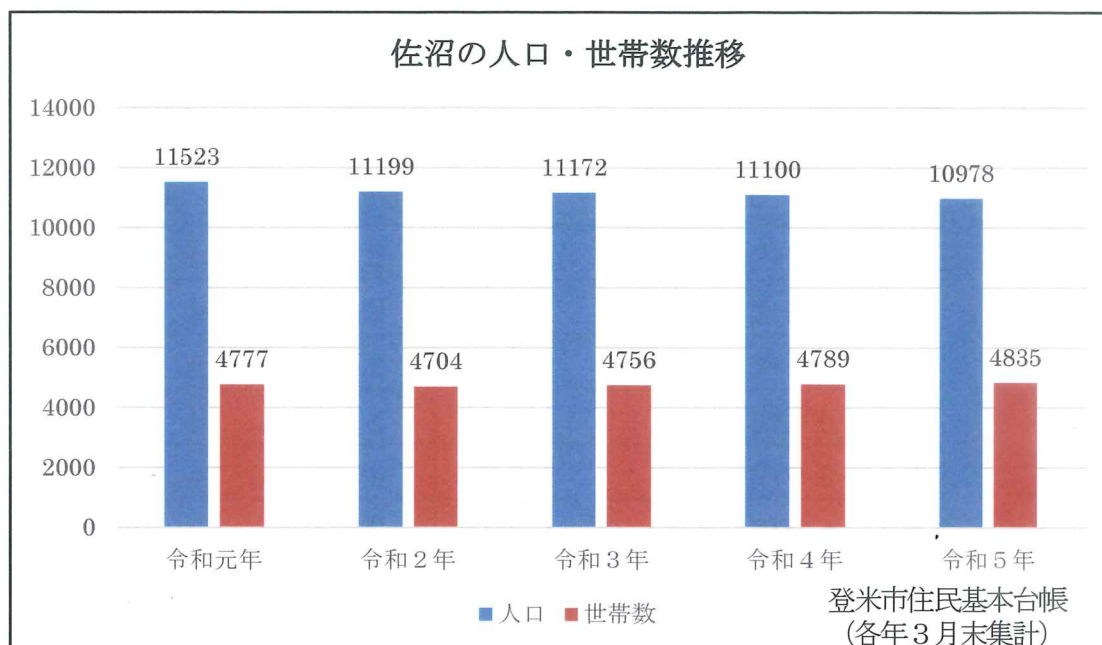
また、佐沼地区には文治年間(1185年頃)の築城と伝えられている佐沼城(鹿ヶ城)跡があり、周辺には空豪^{からぼり}、土塁等の跡をとどめているほか、近くには、戦国時代の名残を留める史跡も数多く残っています。

昭和30年(1955年)に、佐沼町、北方村、新田村と合併し迫町となり、続く昭和32年(1957年)には、住民投票により中田町宝江森地区が迫町に編入されました。平成の大合併に伴い平成17年4月、登米郡8町と本吉郡津山町が合併したことにより、新たに登米市が誕生したものです。

(3) 人口と世帯等

人口、世帯数については、下記グラフのとおりであり、近年の状況から見てそれほど増減のないことがわかります。しかし、家族構成は、ここ数年2・3人前後程度で、市内他地区と比べ少なくなっています。

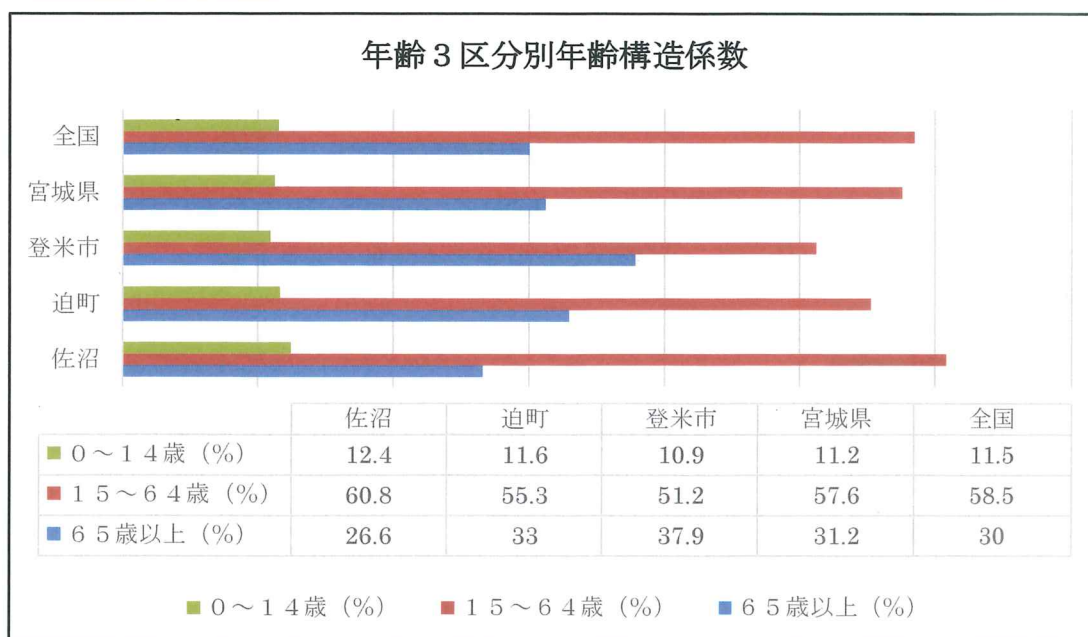
①



② 1世帯当(人)

地区等	佐 沼	迫	登米市
平成25年	2.4人	2.8人	3.1人
令和5年	2.3人	2.5人	2.7人

③



全国・宮城県：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（2026年3月末）
登米市住民基本台帳（2026年3月末）

6 アンケート調査

第3次計画に地域の皆さんの意見を広く反映させるため、アンケート調査を実施。この調査結果を受けて、寄せられた多くの意見や期待、課題等を整理し、その解決に向けた具体的な取り組みを〔行動計画〕として取りまとめることとしたものです。

なお、今回の調査結果については、10年前（平成25年度）の調査結果と比較できるよう並べて表記し、考察を深められるよう配慮しました。

（1）調査対象者

	年 齢	男性	女性	合 計 (人)
1	10代	2	2	4
2	20代	2	2	4
3	30代	2	2	4
4	40代	2	2	4
5	50代	2	2	4
6	60代	2	2	4
7	70代以上	2	2	4
	原則的に1町内会あたり			28人
	26町内会合計			728人
	佐沼地区人口 (令和5年5月末現在)			10,948人 人口比 6.65%

（2）依頼方法

- ・令和5年8月10日、町内会長を対象に、地域づくり計画に関わるアンケート調査の説明会を開催しました。
- ・対象者の選出については、町内会長に一任。
- ・アンケート用紙の配付及び回収については、町内会長に委ねることとし、調査期間の終了後に事務局へ提出する手法をとりました。

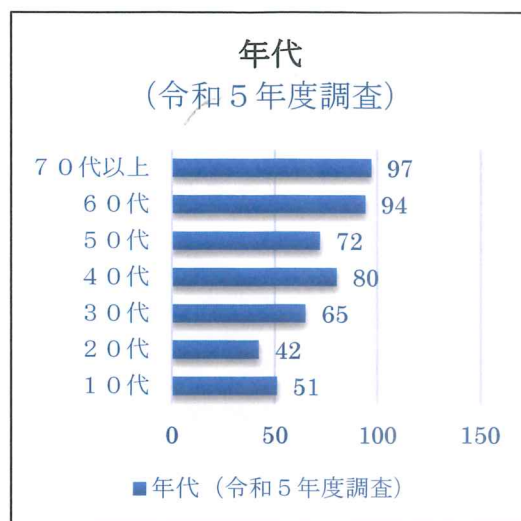
（3）実施期間

- ・令和5年8月11日（金）～令和5年8月25日（金）

（4）回収率

依頼人数	解答人数	回収率
728名	501名	68.82 %

(5) 調査結果

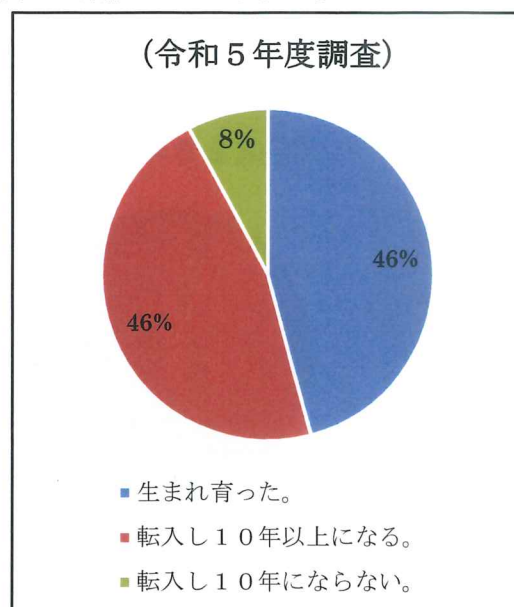
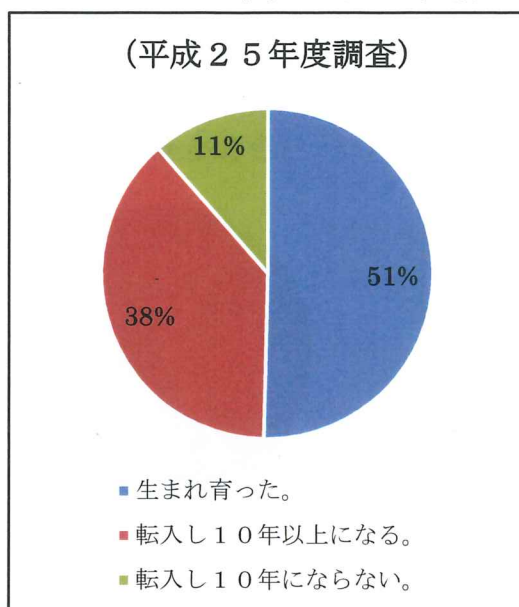


「比較・考察」

- 令和5年度調査では、対象人数、対象の年代を10代まで広げて実施。

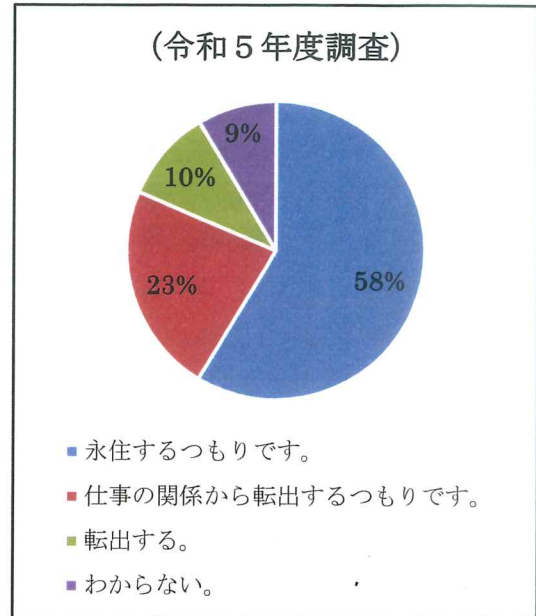
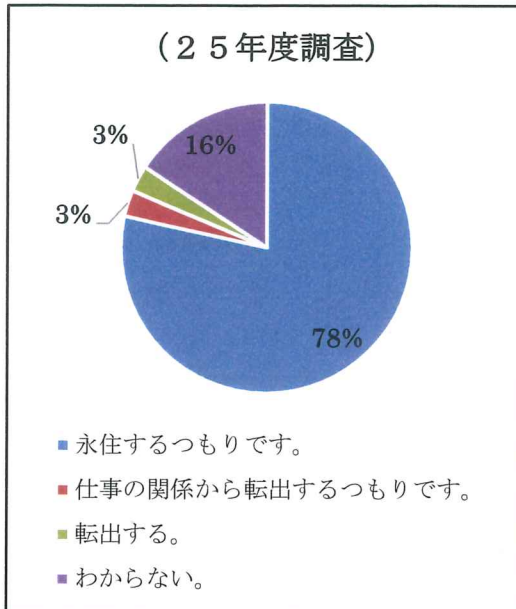
「アンケート調査結果からみる地区の様子 ①」

問：あなたは佐沼にいつ頃から居住していますか。



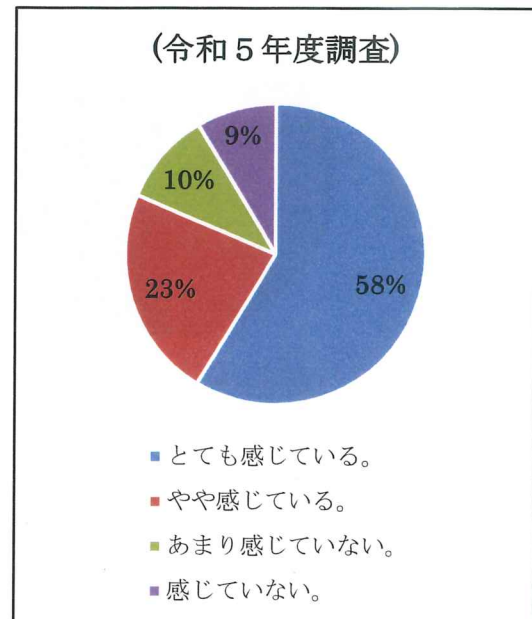
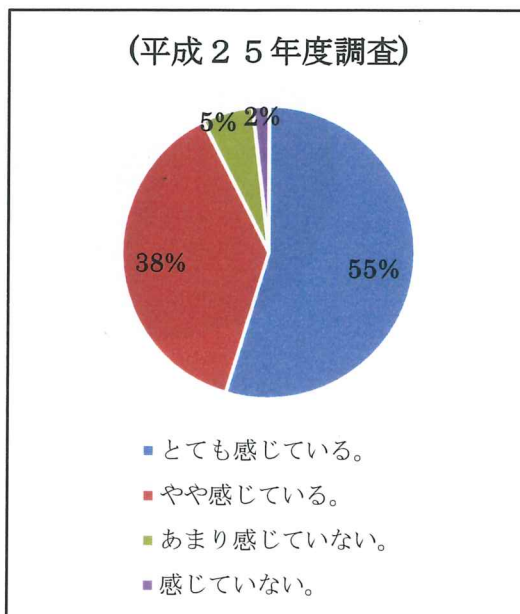
「 アンケート調査結果からみる地区の様子 ② 」

問：あなたは将来もずっと佐沼に居住する気持ちはありますか。



「 アンケート調査結果からみる地区の様子 ③ 」

問：佐沼を自分のまちとして、愛着をどの程度感じていますか。

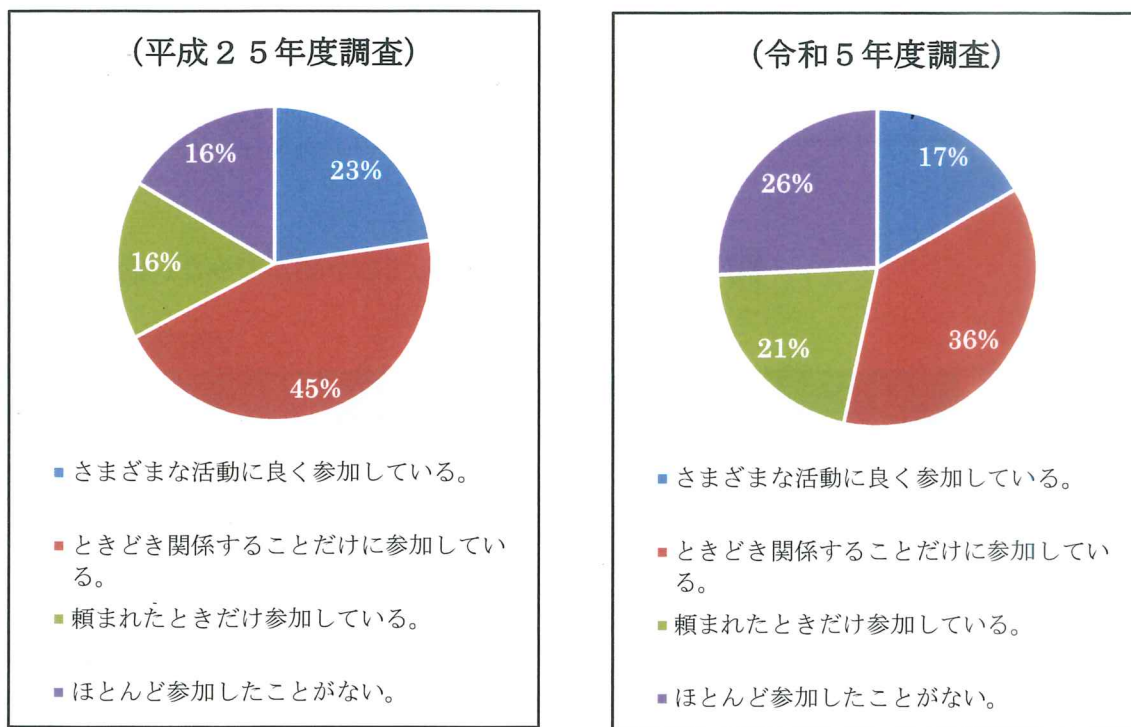


「比較・考察」アンケート調査結果からみる地区の様子（①～③）

1. 10年前の調査と比較し、佐沼に転入し10年以上経つ住民の割合が増えている結果から、佐沼地区は住民生活の利便性が高い地域であると考えられます。
2. 10年前の調査と比較し、仕事の関係から転出すると答えた割合が増えています。前回の調査結果と同様に、住民の出入が、人口の増減に関係していると考えられます。
3. 10年前の調査と同様に、地域へ愛着を持つ住民の割合が多く、町内会の活動を通し地区に馴染むことで、永住を希望する結果に繋がっていると考えられます。

「アンケート調査結果からみるコミュニティ活動への関心」

問：町内会活動についてたずねます。

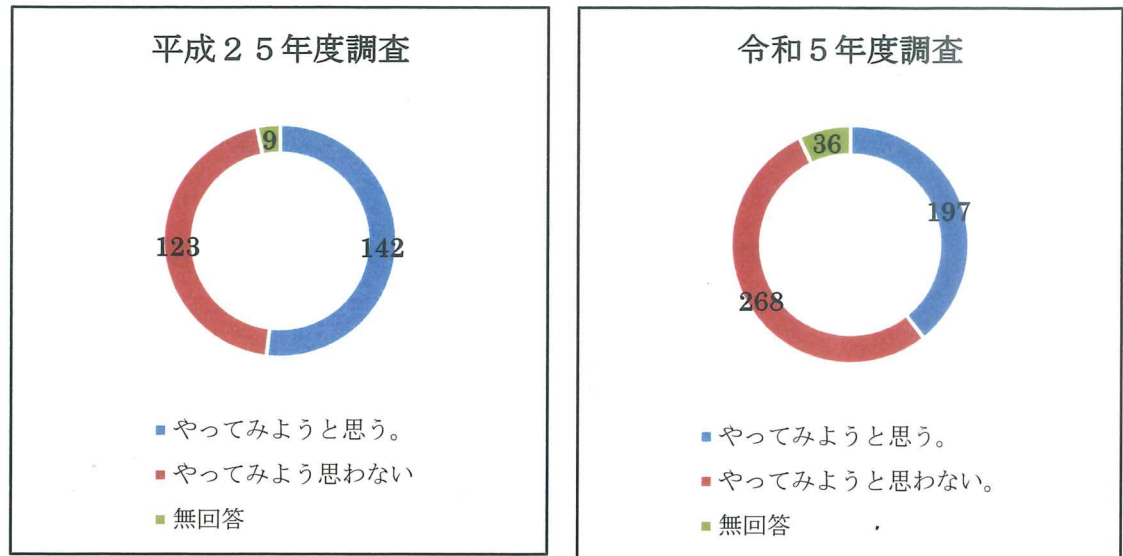


「比較・考察」アンケート調査結果からみるコミュニティ活動への関心

1. 10年前の調査と同様に、約70%が町内会活動に関心を示していますが、積極的な参加率は、17%と消極的な結果となっています。
2. 若年層の参加率が低いことが、要因の一つとして考えられます。
3. 佐沼地区の特徴として、住民の転入、転出が多いことに加え、賃貸物件などが増え、住民間の面識が少ない傾向が続いているものと考えられます。

【 アンケート調査結果からみる地域づくり活動への関心 】

問：あなたは、地域づくり活動（町内会活動を含む）の役割として、何かやってみようと思いますか。



問：地域づくりの役割として取り組んでみたい活動

※回答者数の多い項目を抜粋

	平成25年度調査		令和5年度調査	
1	自治会活動（町内会）	60	自治会活動（町内会）	74
2	自然・保護・緑化活動	46	防犯・防災や交通安全活動	64
3	高齢者に対する活動	46	自然・保護・緑化活動	61
4	イベントや観光などの活動	44	高齢者に対する活動	54
5	防犯・防災や交通安全活動	43	イベントや観光などの活動	48

(単位:人数)

「比較・考察」 アンケート調査結果からみる地域づくり活動への関心

- 10年前の調査の結果と同様に、関心の高いテーマは変わらない結果となっています。
安全・安心部「佐沼子ども見守り隊」、生活・環境部「さぬま花と緑のまちづくり」といった取り組みを地域に事業として提案していることも考えられますが、地域住民にとって活動テーマとして身近で取り組みやすいことも想定できます。

7 コミュニティの未来像・スローガン

<未来像>

「住民一人ひとりの参画と、地域資源や特性を生かし、住みよい豊かな地域を目指す。」

<スローガン>

「笑顔で 未来へはばたく佐沼」

8 取り組みの基本分野等

基本分野	基本目標	解決の方向性
①生活・環境	潤いがあり快適に住み続けられる地域	ア 環境の美化・保全運動 イ 資源や特性を生かそう ウ 心が通い合う地域
②安全・安心	支え合い、安心して暮らせる地域	ア 考えよう安全・安心 イ 安全対策は地域の安心 ウ 支え寄り添う安全体制
③文化・歴史	文化、歴史に親しめる地域	ア 文化・歴史にふれ豊かさを イ 文化・歴史の保護・伝承に力を
④コミュニティ	交流を通じて豊かな地域	ア 世代間交流で楽しい企画を進めよう イ 仲間づくりは人づくり ウ イベントだよ、みんな集まろう

9 具体的な取り組み

(1) 第3次佐沼地区地域づくり計画〔行動計画〕一覧表(資料1)

10 今後の展開

- (1) 他地域と比べ人口の異動が多く、地区住民構成の変動が目立ちます。活動の基底として人と人の絆、住民の合意を大事にする配慮が大切と思われます。
- (2) 社会情勢の多様化を、地域の実情とコミュニティ活動の両面からとらえ、事業を進めるに当たっては、関わりのある課題を有機的に組み立て、総合的な展開が必要と思われます。
- (3) コミュニティの活性化は、町内会だけでなく地域にある多様なコミュニティや組織同士が連携し、課題解決に取り組む必要性があります。

第3次 佐沼地区地域づくり計画【行動計画】一覧表（資料1）

❖第1次 平成26年 3月13日 策 定
計画期間：平成26年度～30年度、5年間

❖第2次 平成30年12月12日 一部改訂
計画期間：令和元年度～5年度、5年間

❖第3次 令和 6年 3月 5日 策 定
計画期間：令和6年度～10年度、5年間

佐沼の未来像	基本分野	基本目標	解決の方向性	具 体 的 な 取 り 組 み	実施スケジュール		
					短期	中期	長期
佐沼地区 地域づくり計画 ～スローガン～ 笑顔で未来へ はばたく佐沼 住民一人ひとり の参画と、地域資 源や特性を生かし、 住みよい豊かな地 域を目指す。	1 生活・環境	潤いがあり快適に住み続けられる地域	目標：1-1 ○環境の美化・保全運動	○迫川・長沼川の整備美化運動		○	
	生活・環境部			○花いっぱい運動	○		
				○一斉清掃の継続とごみのないまちづくり	○		
			目標：1-2 ☆資源や特性を活かそう	☆地域人材のリスト化			○
			目標：1-3 □心が通い合う地域	□佐沼ふれあい農園事業		○	
	2 安全・安心	支え合い、安心して暮らせる地域	目標：2-1 ○考えよう、安全・安心	○交通安全街頭指導の充実 (3S運動see, slow, stop)	○		
	安全・安心部			○佐沼地区避難訓練（水害も想定）	○		
			目標：2-2 ☆安全対策は地域の安心	☆子供の見守り隊	○		
				☆防犯ボランティアの育成	○		
			目標：2-3 □支え寄り添う、安全体制	□地域見守り活動（親睦お茶会など）	○		
	3 文化・歴史	文化・歴史に親しめる地域	目標：3-1 ○文化・歴史にふれ豊かさを	○文化・歴史出前講座		○	
				○文化施設の活用、充実を図り豊かな文化にふれる	○		
			目標：3-2 ☆文化・歴史の保護・伝承に力を	☆郷土の歴史や先人の実績を知る活動		○	
				☆郷土史マップやさぬまの文化・歴史講演会の記録動画の貸出	○		
	4 コミュニティ	交流を通じて豊かな地域	目標：4-1 ○世代間交流で楽しい企画を進めよう	○子供も大人もみんなで参加イベント（運動会）	○		
	コミュニティ部			○世代間交流事業	○		
			目標：4-2 ☆仲間づくりは人づくり	☆企業などとコミュニティ事業における連携 (商工会・青年会議所・NPOなど)			○
			目標：4-3 □イベントだよ、みんな集まろう	□コミュニティ祭りを「核」とした交流イベント	○		



資料編

第3次地域づくり計画策定体制及びスケジュール・内容等について

●組織名称

佐沼地区地域づくり計画策定委員会

●選出方法

各町内会推薦（2名）＝地域づくり事業実行委員＝地域づくり計画策定委員

●委員人数（内訳等）

60名 町内会選出52名、育成会1名、婦人会3名、小・中PTA4名

●策定会議年間スケジュール・内容等

【令和4年度】

- ・第1回：3月⇒**第1回地域づくり事業実行委員会**で市民協働課の計画策定に係るマニュアル（案）に基づき、第3次佐沼地区地域づくり計画（以下「第3次計画」という。）の策定について説明。

【令和5年度】

- ・第2回：5月⇒**現行の地域づくり計画及び第3次計画策定に係る説明会を開催し、地域づくり委員として委嘱が予定されている推薦者に対し、**
現行の地域づくり事業と第3次計画策定について説明。
- ・第3回：5月⇒**第1回地域づくり事業実行委員会**で第3次計画策定に係る組織体制を協議し、第3次計画策定委員会を設置。
- ・第4回：7月⇒**第3次計画策定委員会4部合同会議**で、計画策定スケジュール及び地域情報の収集について協議。（策定委員会3役・専門部3役）
- ・第5回：8月⇒第3次計画策定に係るアンケート調査説明会を開催。町内会長を対象にアンケート調査対象、実施方法などについて説明。
- ・第6回：10月⇒**第3次計画策定委員会4部合同会議**で、アンケート調査結果報告及び計画策定手順について協議。
- ・随 時：11月⇒行動計画の評価・検証に係る打ち合わせを行い、グループワークの司会進行を担当する4つの専門部三役と、会議の進め方について事前の打ち合わせを実施。
- ・第7回：11月⇒**第3次計画策定委員会専門部合同会議**で、専門部ごとに分かれてグループワークを行い、現行の行動計画を基に、計画の評価・検証（維持、改善、廃止、新規）を実施。
- ・第8回：12月⇒**第3次計画策定委員会三役**で計画書の概要版について意見交換。
- ・第9回：1月⇒**第3次計画策定委員会専門部合同会議**で行動計画の具体的な取り組みに係る実施スケジュール及び令和6年度事業計画について協議。（生活・環境、コミュニティ）
- ・第10回：2月⇒**第3次計画策定委員会専門部合同会議**で行動計画の具体的な取り組みに係る実施スケジュール及び令和6年度事業計画について協議。（文化・歴史、安全・安心）
- ・第11回：3月⇒**第3次計画策定委員会並びに地域づくり事業実行委員会**で第3次計画の策定並びに令和6年度の事業計画について承認。

会議の様子

① 第3次計画策定体制の決定
(令和5年5月25日)



② 地域情報の収集について協議
(令和5年7月25日)



③ アンケート調査説明会
(令和5年8月10日)



④ 計画策定手順の協議
(令和5年10月25日)



⑤ 第3次計画策定委員会
グループワーク
(令和5年11月16日)



○ 佐沼地区地域づくり計画の策定にかかわるアンケート

佐沼地区コミュニティ推進協議会
会 長 岩 渕 浩

地域の皆様には、日ごろから格別のご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、当佐沼地区コミュニティ推進協議会では、平成25年度に佐沼地区地域づくり計画を策定し、平成26年度から「笑顔で 未来へはばたく佐沼」をスローガンに地域づくり事業に取り組んでいます。計画策定から平成30年12月の一部改訂を経て、10年の節目となることから、より充実した地域づくりを推進するため「第3次佐沼地区地域づくり計画」の策定に取り組むこととなりました。

第3次計画は、自分たちの住んでいる地域の再発見と併せ、幅広く地域住民の意見や期待、課題を整理しながら、その解決に向けた取り組みを行動計画としてまとめるものです。

第3次計画に皆さんのご意見を広く反映させるため、アンケート調査を実施します。お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

記入上のお願い

- 1 あてはまる番号に○をしてください。
- 2 封筒に調査用紙を入れ、8月25日（金曜日）まで町内会長さんへ届けてください。
- 3 アンケートには、氏名の記入はいりません。
- 4 問合せ先は 登米市迫公民館です。 電話 22-7324 FAX 22-7335

問1 性 別 1. 男 2. 女

問2 年 代 1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代
7. 70代以上

問3 あなたは、佐沼にいつごろから居住していますか。

1. 佐沼で生まれ育った
2. 佐沼に転入し、10年以上になる
3. 佐沼に転入し、まだ10年にならない

問4 あなたは、将来もずっと佐沼に居住する気持ちがありますか。

1. 永住するつもりです
2. 仕事の関係から転出するつもりです
3. 転出する
4. わからない

問4-1 問4で、「3.転出する」に○を付けた方は、その理由をたずねます。

（1つだけ○をつけてください。）

1. 地理的（交通の便・学校・医療等）な環境が良くない
2. 人間関係が良くない
3. その他（ ）

問5 佐沼を自分の町として、愛着をどの程度感じていますか。

1. とても感じている
2. やや感じている
3. あまり感じていない
4. 感じていない

問6 地域や町内会のよいところ、好きなところを聞かせてください。(簡潔に記入願います。)

問7 あなたが住んでいる町内会では、活動が盛んだと思いますか。(1つだけ○をつけてください。)

1. 非常に盛んだと思う
2. 盛んだと思う
3. あまり盛んではないと思う
4. 盛んでない
5. その他 ()

問8 町内会活動についてたずねます。(1つだけ○をつけてください。)

1. さまざまな活動によく参加している
2. とときどき関係することだけに参加している
3. 頼まれたときだけ参加している
4. ほとんど参加したことがない

問8-1 問8で、「4.ほとんど参加したことがない」に○をつけた方は、その理由をたずねます。(1つだけ○をつけてください。)

1. 時間が取れない
2. 興味がない
3. 参加したいが活動内容やどこに連絡するか分からない
4. その他 ()

問9 佐沼地区コミュニティ・迫公民館・町内会が開催している行事(集まり)についてたずねます。(該当するものすべてに○をつけてください。)

(1) 参加している行事(集まり)

1. 趣味・教養
2. スポーツ・レクリエーション
3. 奉仕活動
4. 安全・防災
5. その他 ()

(2) 参加したい行事(集まり)

1. 趣味・教養
2. スポーツ・レクリエーション
3. 奉仕活動
4. 安全・防災
5. その他 ()

問10 あなたは、地域づくり（町内会活動を含む）の役割として、何かやってみようと思いますか。

1. やってみようと思う 2. やってみようと思わない

問10-1 問10で、①やってみようと思うに○をつけた方は、次の中からやってみようと思うものすべてに○をつけてください。

1. 自治会（町内会）活動
2. 自然 保護・緑化活動
3. 高齢者に対する活動
4. 障害のある方に対する活動
5. 青少年健全育成活動
6. 子育てに関する活動
7. 伝統文化保存活動
8. 防犯・防災や交通安全活動
9. 災害支援活動（ボランティア活動）など
10. イベントや観光などの活動
11. 寄付や募金、バザーなどの活動
12. 保健、医療に関する活動
13. 伝統芸能の保存に関する活動
14. その他具体的に

問11 あなたは、地域づくり（町内会を含む）活動に対して、どんな期待をお持ちですか。また、自分がリーダーになった場合には、どんなことをやっていきたいと思いますか。（簡潔に記入願います。）

問 12 佐沼地区の情報やサービスを、何によって知りたいと思いますか。(次の中から 2 つに○をつけてください。)

1. 広報紙 2. 回覧 3. 議会だより 4. 知人・友人 5. 各種会議・懇談会
6. 自治会（町内会）だより 7. インターネット 8. 家族 9. 関係窓口
10. その他（ ）

問13 佐沼地区コミュニティ（迫公民館）では、令和7年度を目標にホームページの開設を検討しています。どのような情報やサービスの提供を希望しますか。
（簡潔に記入願います。）

(例)ホームページを介して、講座または事業への参加申し込み

地域づくり計画策定に係るアンケート結果

実施期間：令和5年8月10日～25日

平成25年度

依頼人数 ？

解答人数 274

回収率 ？

令和5年度

依頼人数 728名

解答人数 501名

回収率 69%

問1 性別

選択項目	平成25年度アンケート結果		令和5年度アンケート結果	
	人数	構成比	人数	構成比
1. 男性	140	51.1%	240	47.9%
2. 女性	134	48.9%	255	50.9%
3. 無回答			6	1.2%
合計	274	100.0%	501	100.0%

問2 年代

選択項目	平成25年度アンケート結果		令和5年度アンケート結果	
	人数	構成比	人数	構成比
1. 10代	0	0.0%	51	10.2%
2. 20代	34	12.4%	42	8.4%
3. 30代	34	12.4%	65	13.0%
4. 40代	43	15.7%	80	16.0%
5. 50代	50	18.2%	72	14.4%
6. 60代	62	22.6%	94	18.8%
7. 70代以上	51	18.6%	97	19.4%
合計	274	100.0%	501	100.0%

問3 あなたは佐沼にいつ頃から居住していますか

選択項目	平成25年度アンケート結果		令和5年度アンケート結果	
	人数	構成比	人数	構成比
1. 佐沼で生まれ育った。	138	50.4%	233	45.6%
2. 佐沼に転入し10年以上になる。	105	38.3%	236	46.2%
3. 佐沼に転入し10年にならない。	31	11.3%	40	7.8%
無回答		0.0%	2	0.4%
合計	274	100.0%	511	100.0%

問4 あなたは将来もずっと佐沼に居住する気持ちはありますか。

選択項目	平成25年度アンケート結果		令和5年度アンケート結果	
	人数	構成比	人数	構成比
1. 永住するつもりです。	215	78.5%	339	67.7%
2. 仕事の関係から転出するつもりです。	8	2.9%	11	2.2%
3. 転出する。	8	2.9%	14	2.8%
4. わからない。	43	15.7%	134	26.7%
無回答			3	0.6%
合計	274	100.0%	501	100.0%

問4-1 問4で、「3. 転出する」に○を付けた方は、その理由をたずねます。

選択項目	平成25年度アンケート結果		令和5年度アンケート結果	
	人数	構成比	人数	構成比
1. 地理的(交通の便・学校・医療など) など環境が良くない。	2	0.7%	11	2.2%
2. 人間関係がよくない。	0	0.0%	2	0.4%
3. その他。	5	1.8%	0	0.0%
無回答	267	97.4%	488	97.4%
合計	274	100.0%	501	100.0%

問5 佐沼を自分の町として、愛着をどの程度感じていますか。

選択項目	平成25年度アンケート結果		令和5年度アンケート結果	
	人数	構成比	人数	構成比
1. とても感じている。	148	54.0%	190	37.9%
2. やや感じている。	103	37.6%	233	46.5%
3. あまり感じていない。	15	5.5%	52	10.4%
4. 感じていない。	5		14	2.8%
無回答	3	1.1%	12	2.4%
合計	274	100.0%	501	100.0%

問6 地域や町内会の良いところ、好きなところを聞かせてください。

生活・環境	安全・安心
・ 必要な施設がコンパクトにまとまっていて、生活の利便性が高い。 ・ 自然が豊かで、ゴミを拾うなど、街をきれいにしようとする活動。 ・ 公園がきれいに保たれている。	・ 他と比べると台風など自然災害が少ない。 ・ 防災訓練をしている。 ・ 親切な方が多く、安心して暮らせる。 ・ 安全・安心であると感じる。
文化・歴史	コミュニティ
・ 全体で見ると、自然が豊かで、土地の歴史に根差した文化財や芸能が残っていること。	・ 少子化のなか、町内会で一丸となって子どもたちを喜ばせようと頑張っている。 ・ 親子行事が楽しかった。

問7 住んでいる町内会では、活動が盛んだと思いますか？

平成25年度アンケート結果			令和5年度アンケート結果	
選択項目	人数	構成比	人数	構成比
1. 非常に盛んだと思う。	60	21.9%	30	6.0%
2. ある程度盛んだと思う。	140	51.1%	270	53.9%
3. あまり盛んではないと思う。	45	16.4%	144	28.7%
4. 盛んでない。	16	5.8%	23	4.6%
無回答	13	4.7%	34	6.8%
合計	274	100.0%	501	100.0%

問8 町内会活動についてたずねます。

平成25年度アンケート結果			令和5年度アンケート結果	
選択項目	人数	構成比	人数	構成比
1. さまざまな活動に良く参加している。	62	22.6%	81	16.2%
2. ときどき関係することだけに参加している。	122	44.5%	176	35.1%
3. 頼まれたときだけ参加している。	45	16.4%	101	20.2%
4. ほとんど参加したことがない。	45	16.4%	124	24.8%
無回答	0	0.0%	19	3.8%
合計	274	100.0%	501	100.0%

問8-1 問8で、「4. ほとんど参加したことがない」に○をつけた方は、その理由をたずねます。

選択項目	平成25年度アンケート結果		令和5年度アンケート結果	
	人数	構成比	人数	構成比
1. 時間がとれない。	29	10.6%	75	15.4%
2. 興味がない。	9	3.3%	31	6.4%
3. 参加したいが活動内容やどこに連絡するかわからない。	0	0.0%	4	0.8%
4. その他	8	2.9%	0	0.0%
無回答	228	83.2%	377	77.4%
合計	274	100.0%	487	100.0%

問9（1）佐沼地区コミュニティ・迫公民館・町内会が開催している行事（集まり）についてたずねます。（該当するもの全てに○をつけてください）「参加している行事」

選択項目	平成25年度アンケート結果		令和5年度アンケート結果	
	人数	構成比	人数	構成比
1. 趣味・教養	57	15.5%	52	7.5%
2. スポーツ・レクリエーション	123	33.5%	157	22.6%
3. 奉仕活動	114	31.1%	190	27.3%
4. 安全・防災	60	16.3%	90	12.9%
5. その他	13	3.5%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	206	29.6%
合計	367	100.0%	695	100.0%

問9（2）佐沼地区コミュニティ・迫公民館・町内会が開催している行事（集まり）についてたずねます。（該当するもの全てに○をつけてください）「参加したい行事」

選択項目	平成25年度アンケート結果		令和5年度アンケート結果	
	人数	構成比	人数	構成比
1. 趣味・教養	80	30.7%	125	19.0%
2. スポーツ・レクリエーション	85	32.6%	127	19.3%
3. 奉仕活動	41	15.7%	98	14.9%
4. 安全・防災	39	14.9%	70	10.6%
5. その他	16	6.1%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	239	36.3%
合計	261	100.0%	659	100.0%

問10 あなたは、地域づくり（町内会活動を含む）の役割として、何かやってみようと思いますか。

選択項目	平成25年度アンケート結果		令和5年度アンケート結果	
	人数	構成比	人数	構成比
1. やってみたいと思う。	142	51.8%	197	39.3%
2. やってみたいと思わない。	123	44.9%	268	53.5%
無回答	9	3.3%	36	7.2%
合計	274	100.0%	501	100.0%

問10-1 問10で、①やってみようと思うに○をつけた方は、次の中からやってみようと思うものすべてに○をつけてください。

選択項目	平成25年度アンケート結果		令和5年度アンケート結果	
	人数	構成比	人数	構成比
1. 自治会(町内会)活動	60	13.6%	74	8.8%
2. 自然・保護・緑化活動	46	10.4%	61	7.3%
3. 高齢者に対する活動	46	10.4%	54	6.5%
4. 障害のある方に対する活動	29	6.6%	29	3.5%
5. 青少年健全育成活動	28	6.3%	30	3.6%
6. 子育てに関する活動	33	7.5%	33	3.9%
7. 伝統文化保存活動	27	6.1%	27	3.2%
8. 防犯・防災や交通安全活動	43	9.7%	64	7.6%
9. 災害支援活動(ボランティア活動)など	27	6.1%	40	4.8%
10. イベントや観光などの活動	44	10.0%	48	5.7%
11. 寄付や募金、バザーなどの活動	9	2.0%	13	1.6%
12. 保険、医療に関する活動	30	6.8%	20	2.4%
13. 伝統芸能の保存に関する活動	19	4.3%	16	1.9%
14. その他(具体的に)	1	0.2%	1	0.1%
無回答	0	0.0%	327	39.1%
合計	442	100.0%	837	100.0%

問11 あなたは、地域づくり（町内会を含む）活動に対して、どんな期待をお持ちですか。また自分がリーダーになった場合には、どんなことをやっていきたいと思いますか。

選択項目	平成25年度アンケート結果		令和5年度アンケート結果	
	人数	構成比	人数	構成比
1. 記述あり			199	39.7%
無回答			302	60.3%
合計			501	100.0%

生活・環境	安全・安心
・環境をテーマにした活動。 ・介護サービス。生活困窮者の支援。 ・自然環境の整備。	・防災活動のほか地域の支え合いマップづくり。 ・人口減少により、空家や空き店舗が増えている。高齢者にとって不便になったり、不安を感じている方が多く居る。高齢者の見守りや話しあいてなどの支援ができると良い。

文化・歴史	コミュニティ
・子ども達に佐沼の良さ歴史を伝える活動。	・若者、青年を中心としたコミュニティ組織はありますか。募集し組織化してみてもどうか。 ・少子化対策の一環として、若い世代が出会える活動をしてほしい。ひとり親家庭が孤立しないよう考えてほしい。 ・子ども、お年寄り、若い人が一緒に活動できること。

問12 佐沼地区の情報やサービスを何によって知りたいと思いますか。

選択項目	平成25年度アンケート結果		令和5年度アンケート結果	
	人数	構成比	人数	構成比
1. 広報誌	202	38.8%	74	9.4%
2. 回覧	147	28.3%	61	7.8%
3. 議会だより	22	4.2%	54	6.9%
4. 知人・友人	19	3.7%	29	3.7%
5. 各種会議・懇親会	8	1.5%	30	3.8%
6. 自治会(町内会だより)	77	14.8%	33	4.2%
7. インターネット	30	5.8%	27	3.4%
8. 家族	7	1.3%	64	8.1%
9. 関係窓口	5	1.0%	40	5.1%
10. その他	3	0.6%	48	6.1%
無回答	0	0.0%	327	41.6%
合計	520	100.0%	787	100.0%

問13 佐沼地区コミュニティ（迫公民館）では、令和7年度を目標にホームページの開設を検討しています。どのような情報やサービスの提供を希望しますか。

選択項目	平成25年度アンケート結果		令和5年度アンケート結果	
	人数	構成比	人数	構成比
1. 記述あり			169	33.7%
無回答			332	66.3%
合計			501	100.0%

- ・ 主催事業の告知、申込み、結果、成果などの情報掲載。
- ・ 講師情報。
- ・ 事業への参加申込み。
- ・ 佐沼の良いところ。
- ・ 減災、防犯に関すること。
- ・ 子育てに関すること。
- ・ 迫公民館の利用状況（空き部屋など）
- ・ 近隣、県内など広範囲のイベント情報や学習情報。
- ・ 地域の新しい情報（お店など）、住民の生活向上（お店など）が図られる情報。

○ 佐沼地区地域づくり計画策定委員会 委員名

《町内会》

(敬称略)

No.	町内会名	氏 名	生活・環境部	安全・安心部	文化・歴史部	コミュニティ部	
1	駒 木	佐 藤 四 郎		○			
2		小 山 孝 男				○	
3	光ヶ丘東	岩 淵 浩	策定委員長				
4		岩 淵 み ち こ				○	
5	光ヶ丘西	狩 野 光 男	副策定委員長				
6		岩 崎 兼 久	○				
7	錦 東	鈴 木 恵 一	○				
8		泉 敏 彦				○	
9	錦 西	鈴 木 幾 雄				○	
10		吉 田 俊 二			○		
11	的 場	佐 藤 芳 郎	○				
12		佐 藤 芳 彦			○		
13	五日町	遠 藤 光 博		○			
14		高 橋 邦 義			○		
15	八 幡	千 葉 成 幸			○		
16		佐 藤 ま ち 子				○	
17	鉄砲丁	上 野 文 男	○				
18	大網東	海 野 慶	○				
19		宇 藤 誠		○			
20	大網南	佐 藤 友 宏		○			
21		戸 田 和 夫	○				
22	大網西	三 浦 晴 夫	副策定委員長				
23		浅 野 正 義	○				
24	新 町	今 野 亨	○				
25		伊 藤 秀 樹			○		
26	江 合	後 藤 清 之				○	
27		沼 倉 幹 男			○		
28	横 丁	小 野 寺 博 明			○		
29		菅 原 邦 子				○	
30	八日町	及 川 菜 穂 子		○			
31		加 賀 谷 洋 三			○		
32	下舟丁	菅 原 隆		○			
33		宇 壽 山 享				○	
34	一 市	佐 藤 哲 弥	○				
35		佐 々 木 哲	○				
36	小金丁	及 川 憲 治			○		
37		菅 野 則 夫		○			

No.	町内会名	氏名	生活・環境部	安全・安心部	文化・歴史部	コミュニティ部	
38	本 田	佐 藤 勝 彦			○		
39		安 藤 良 彦				○	
40	駅 前	吉 田 裕		○			
41	上舟丁	及 川 啓 助		○			
42	内 町	佐 藤 忠 志		○			
43		畑 中 三 千 夫	○				
44	西 館	大 石 功			○		
45		箕 浦 信 男				○	
46	中 江	星 正 昭		○			
47		松 永 秀 雄	○				
48	萩 洗	佐 々 木 美 知 人				○	
49		菅 原 孝 雄		○			

《育成会》							
No.		氏 名	生活・環境部	安全・安心部	文化・歴史部	コミュニティ部	
50	佐沼子ども会育成会	佐 々 木 順				○	
《婦人会》							
No.		氏 名	生活・環境部	安全・安心部	文化・歴史部	コミュニティ部	
51	佐沼婦人会	佐 藤 ヒ サ 子			○		
52	佐沼婦人会	伊 藤 桂 子	○				
53	佐沼婦人会	佐 藤 恵 子	○				
《PTA》							
No.		氏 名	生活・環境部	安全・安心部	文化・歴史部	コミュニティ部	
54	佐沼中PTA	富 士 原 孝 一				○	
55	佐沼中PTA	今 野 一 子		○			
56	佐沼小PTA	佐 藤 利 尚		○			
57	佐沼小PTA	小 竹 真 理 子			○		

第3次佐沼地区地域づくり計画【行動計画】概要版

～ 笑顔で未来へはばたく佐沼 ～



登米市協働キャラクター
「とめ丸」

第1次 平成26年 3月13日 策 定
第2次 平成30年12月12日 一部改訂
第3次 令和 6年 3月 5日 策 定

今般、佐沼地区コミュニティの更なる持続的な発展を期するため、令和6年度から10年度の5年間を計画期間とする「第3次佐沼地区地域づくり計画」を策定いたしました。これまでの未来像「住民一人ひとりの参画と、地域資源や特性を生かし、住みよい豊かな地域を目指す。」を堅持するとともに、「笑顔で未来へはばたく佐沼」をスローガンに掲げ、その目的達成のために各種事業を展開してまいりますので、皆様方のご協力をお願い申し上げます。

佐沼地区地域づくり計画策定委員会
(佐沼地区コミュニティ推進協議会会長)
委員長 岩 渕 浩



基本分野

4つの基本分野を！

基本目標

4つの基本目標を！

解決の方向性

課題解決の方向性！

具体的な取り組み

生活・環境

潤いがあり快適に住み続けられる地域

環境の美化・保全活動！

- ・ 迫川・長沼川の整備美化運動
- ・ 花いっぱい運動
- ・ 一斉清掃の継続とこみのないまちづくり

資源や特性を活かそう！

- ・ 地域人材のリスト化

心が通い合う地域！

- ・ 佐沼ふれあい農園事業

安全・安心

支え合い、安心して暮らせる地域

考えよう！安全・安心！

- ・ 交通安全街頭指導の充実（3S運動 see, slow, stop）
- ・ 佐沼地区避難訓練（水害も想定）

安全対策は地域の安心！

- ・ 子供の見守り隊
- ・ 防犯ボランティアの育成

支え寄り添う！安全体制！

- ・ 地域見守り活動（親睦お茶会など）
- ・ 自主防災組織の活性化

文化・歴史

文化・歴史に親しめる地域

文化・歴史にふれ豊かさを！

- ・ 文化・歴史出前講座
- ・ 文化施設の活用、充実を図り豊かな文化にふれる

文化・歴史の保護・伝承に力を！

- ・ 郷土の歴史や先人の実績を知る活動
- ・ 郷土史マップやさぬまの文化・歴史講演会の記録動画の貸出

コミュニティ

交流を通じて豊かな地域

世代間交流で楽しい企画を進めよう！

- ・ 子供も大人もみんなで参加イベント（運動会）

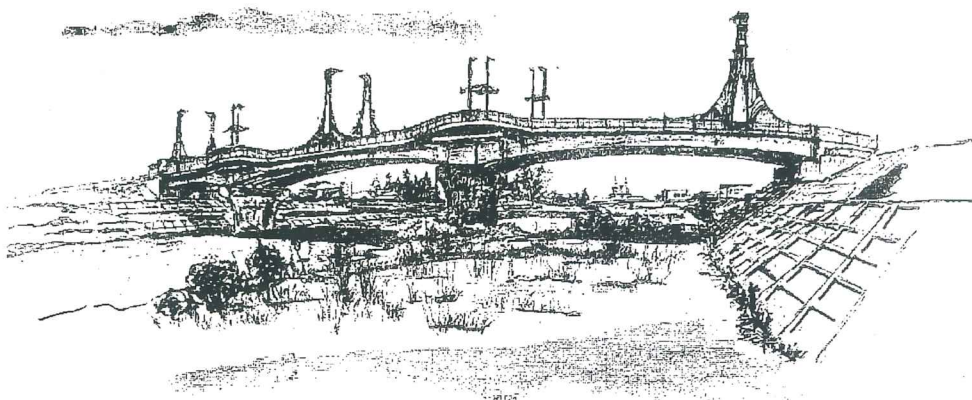
仲間づくりは人づくり！

- ・ 世代間交流事業
- ・ 企業などとコミュニティ事業における連携（商工会・青年会議所・NPO等）

イベントだよ！みんなで集まろう！

- ・ コミュニティ祭りを「核」とした交流イベント

☆この行動計画に掲げた取り組みは数例であり、「佐沼の未来像」の実現に向けて、「課題解決の方向性」を尊重し、実施可能なものから具体的な取り組みとして、順次取り組んでいくこととします。



(作) 三 森 正

106 迫町佐沼 迫川 鹿ヶ城大橋

第3次 佐沼地区地域づくり計画

発 行 日	令和6年 3月 5日
作 成	佐沼地区地域づくり計画策定委員会
発 行	佐沼地区コミュニティ推進協議会



登米市協働キャラクター

「とめ丸」